

辻 裕 之

辻裕之氏は、日本ガイシ株式会社入社後、一貫してセラミックス製品の生産技術開発および新製品開発、特に精密加工技術の開発と実用化に従事されてきました。最先端の加工・計測技術を応用し、同社の圧電マイクロアクチュエータ、光通信用部品、チップ型セラミックス2次電池、SAW フィルタ用複合基板等を実用化するとともに、金型の微細化を通じて自動車排気ガス浄化触媒担体の高性能化に貢献されました。また、大学との共同研究や学会での発表等を通じ、セラミックス加工における最新動向や特有の課題を学会に提供するとともに、加工装置メーカー、超微粒ホイールメーカーと連携し精密工学領域の技術の底上げに大きく貢献されました。

精密工学会での活動では、東海支部商議員（2006年度～現在）、理事（2012～2013年度）、精密工学会東海支部長（2016年度）を歴任されています。産業界の立場から学会活動に積極的な提案を行い、ものづくりの学会としての活性化に努められました。

このように、辻裕之氏が行ってきたセラミックス材料技術と精密工学技術との融合領域での研究開発、社会貢献は日本のものづくりの発展に寄与するものであり、精密工学分野における工学的・工業的貢献は極めて大きいものです。よって、ここに精密工学会賞を贈賞いたします。



略 歴

- 1980年 金沢大学工学部機械工学第二学科卒業
 - 1980年 日本碍子株式会社（現日本ガイシ株式会社）入社
 - 2004年 研究開発本部マイクロセラミックス研究所長
 - 2006年 製造技術本部製造技術部長代理
 - 2008年 製造技術本部製造技術部長
 - 2012年 理事 製造技術本部製造技術部長
 - 2015年 執行役員 製造技術本部製造技術統括部長
 - 2018年 執行役員 エレクトロニクス事業本部本部長補佐 技術・ADC 事業部担当
 - 2019年 常勤参与 エレクトロニクス事業本部技術担当
- 精密工学会フェロー（2015年度）